



宮下 奈美 のプロフィール

- 1976年生まれ・蕨育ち。
- 市議2期。教育まちづくり常任委員会・副委員長、蕨市立病院審議会委員、蕨市上下水道審議会委員。／社会保障をよくする蕨の会事務局次長、蕨市国際交流実行委員、蕨エルドラド姉妹都市協力会会員、PTA会長・役員など歴任。
- 住所 錦町5-1-8
TEL211-0922

ブログ (はてなブログ)
Blog-Nami Miyashita



高齢者・障がい者のための「ゴミ出し」「ふれあい収集」を

宮下 高齢者や障がい者にとって、大きなゴミ袋や重たい新聞の束を集積所まで運ぶのは大変な作業。

現在本市ではごみ出し有償ボランティア事業があるが、無料での戸別収集サービスを実施してほしい。

市民生活部長

マニフェスト期間内、2023年度中までの実施に向け検討していく。

宮下 有償ボランティアでの依頼は急増し



ている。コロナ禍も影響し喫緊の課題。早期の実現を要望する。

「コロナ禍での子どものメディア依存、健康被害とメディアとのかわり方について」

国の方針もあり、小中学校で一人一台のパソコン等端末が整備されました。しかし、教育におけるICTの活用は利点と問題点の両方を考えるべきです。今議会では、短時間で膨大なデータのやり取りができる反面、子どもの健康障がい等も報告されていることなどを紹介し、質問しました。

宮下 埼玉県の子ども安全見守り講座」と「蕨市アウトメディア指導員出前講座」を全校的に周知

啓発し、更なる活用を要望するが考えはどうか。
教育長 各学校には通知等で積極的な活用を促す。校長会でも話している。学校での選択が必要だが指導が受けられる体制づくりをしていきたい。

「ひとり親世帯民間賃貸住宅家賃助成制度」について

宮下 子ども3人以上世帯の助成額上限が6万円から8万円に改正された。2017年12月の一般質問※で要望していたことなので感謝する。今後は助成額増額も要望。健康副支部長 研究して慎重に検討していく。

※「子どもの成長につれて広い部屋が必要になるのに、家賃が上がることで対象外になるのは困る」との声を紹介し対応を要望。

DV防止対策の拡充について

市民向けの動画「もしあなたのおとなりでDVかも?」まずどうする? はじめの行動(仮称)を、相談員や職員の知識やスキルを活かして作り、記録を残し、市民が個々のタイミングで見たり、学べたりするよう提案。

日本共産党市議団の一般質問

日本共産党市議団は全員が一般質問を行いました。以下、各議員の質問の概要・テーマを紹介いたします。

鈴木さとし議員

- ◆ コロナ禍と高齢者施策(見守りの拡充・高齢者の居場所づくり・認知症対策など)
- ◆ 防災の取り組み、特に避難所運営と大規模水害時の対応について
- ◆ 他に、学童保育の充実、町会活動支援



やまわき紀子議員

- ◆ 市民負担増につながる県国民健康保険運営方針(第2期)について
- ◆ 市の対応はどうか
- ◆ 「子育てするならわらび」保育行政や子育て支援の推進を
- ◆ 見通しのよい公園へ改善を要望



武下涼議員

- ◆ 「武下」子ども達が自由に遊べる空間の確保を
- ◆ 「市長」ボール遊び等の問題を考えていきたい。
- ◆ ほかに「いのちを守るためのアウトリーチの推進を」「自殺予防対策の観点から、相談窓口の周知強化を要望しました。」

